

「国の責任で小中学校給食費の無償化を求める意見書」提出の陳情

〔陳情趣旨〕

食をめぐる状況は成長や発達に重要な時期にもかかわらず、栄養素摂取の偏り、朝食の欠食、給食でしかまともな食事をしていないなど、問題は多様化、深刻化しています。

子どもたちに健康の増進や栄養バランスのとれた食習慣、食文化の継承や自然の恵みを理解するための食の教育が「学校給食」であり、子どもたちの健全な食生活の確立と健やかな成長を保障するため、学校給食の役割は今まで以上に重要です。また学校給食は学校教育法でも教育活動の一環に位置付けられていることから、教科書と同様に無償にするべきです。

物価高騰で家計がひっ迫しさらに貧困と格差が広がるなか、船橋市では保護者負担の軽減策として、多子世帯への給食費補助を行っておりますが、対象世帯がごく一部に限られ支援は十分とは言えません。また、公教育の機会均等の観点からも、居住地域により教育費負担に著しい格差が生じないように全国すべての小中学校で学校給食を無償にすることが求められています。

以上のことから、下記についての意見書を提出してください。

〔陳情項目〕

1. 国の責任で小中学校給食費の無償化を求める意見書を提出すること

以 上